暁鐘

ぎょう　しょう

第96号
R2.9.1 発行
大山公民館だより【685 号】

日田市大山公民館
日田市大山町西大山 3600 番地
TEL:0973-52-3255　FAX:0973-52-3315
http://www.hita-k.org/oyama/
oyama-k@hita-net.jp

「小五馬の畑にひまわり植え」

小五馬地区

小五馬地区・清流老人会・大山集落支援員主催による「ひまわり植え」が 8 月 9（日）午前 8 時より小五馬地区の休耕田で行われました。

小五馬地区壮年会の矢羽田正市会長が開会のあいさつ、清流老人会（河津文一郎会長）はじめチラシを見て集まった大山地区の有志ら 50 名を超える方々が、35ａほどの面積にひまわりの苗 1 万２千本を１時半ほどかけて植えました。

「10 月の上旬頃には花が見頃になりそう」とのことです。場所は小五馬農産品集出荷場付近です。ぜひ足を運んでみてくださいね。

大山公民館まつりは中止いたします

本年度の「大山公民館まつり」について、7 月 27 日に公民館運営委員会常任委員会を開催し実施の有無を協議いたしました。

現在の新型コロナウィルス感染状況、自主学習教室の練習の現状、公民館改修工事中であること等を鑑み本年度は公民館まつりを中止させていただくこととなりました。誠に残念ではございますがご理解の程宜しくお願い致します。

大山体育協会よりおしらせ

毎年 9 月に田来原運動公園で開催していました「自治会対抗グラウンドゴルフ大会」は延期いたします（来年 3 月までに新型コロナウィルスの状況を見ながら実施の意向）

毎年 11 月に開催していました「自治会対抗ミニバレーボール大会」は本年度中止します。（屋内競技であるため、新型コロナウィルス感染症予防密集・密接・密閉を避けるため）

「久留島武彦が伝えたい言葉」

いきいき大学　第２講

いきいき大学第２講を８月５日（水）大山公民館で開催し14名の受講生が参加しました。

内容は玖珠町久留島武彦記念館の金成妍（キムソンヨン）館長による講演「久留島武彦が伝えたい言葉」

金館長は韓国出身で九州大学大学院で日本文学を研究、玖珠の童話作家久留島武彦の本に出会い久留島武彦記念館長となるに至ったお話、村上水軍の末裔久留島家に誕生した久留島武彦が児童教育に生涯を捧げた話をされました。

2017 年に玖珠町に開館した久留島武彦記念館。「金館長のいる時にぜひ行きたい」と受講生は講演の後話していました。

女性セミナー　第２講

８月19日、女性セミナー第２講を大山公民館で開催しました。

フリーアナウンサーの松本久美子さんに「人生登山　下りからが面白い～人生100年生きるということ」をテーマに講演いただきました。

松本さんは「登山は登頂、下山して初めて登頂達成。人生の前半登りは「～しなければならない」の人生。後半下りは「～したい」の人生。下りは「すそ野」が広くどこに到達するかは自分次第です」と話しました。

「人生登山　下りからが面白い　～人生100年生きるということ」

●令和３年日田市成人式

と　き　令和３年１月１０日（日）
　　午前１０時より受付　式典　午前１１時より
ところ　パトリア日田
対象者　平成１２年４月２日～平成１３年４月１日に生まれた方

日田市に住民票がある方は１２月上旬に日田市から案内ハガキが送付されます。市外に住民票を移されている方で式典に参加を希望される方は下記にお申込みください。【申込期限１１月２７日（金）】

●連絡先　日田市社会教育課生涯学習推進係
☎22-6868　fax22-6869

【大山公民館　これからの予定】

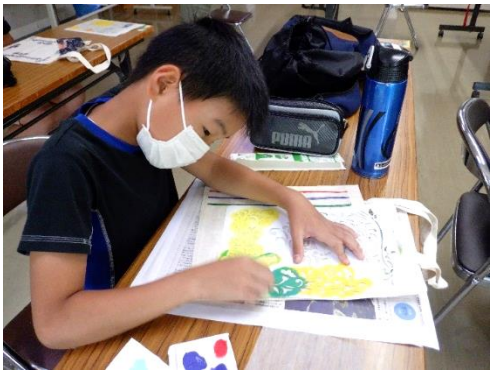
９月　５日（土）大山っ子チャレンジ教室「青年海外協力隊体験談」JICA デスク大分　井本望さん
９月23日（水）女性セミナー　「疫病退散！粘土細工　アマビエ作り」講師　黒田幸子さん
９月24日（木）いきいき大学「日田マンドリン・ギターアンサンブル」演奏会
10月17日（土）大山っ子チャレンジ教室5.6年生ドローン操作」体験　講師市地域おこし協力隊員
10月30日（金）大山地区人権講演会　振興局・公民館共催　※詳しくは後日チラシ配布します

環境学習の取り組み～大山っ子チャレンジ教室

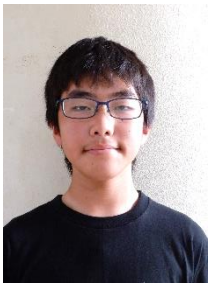
大山公民館青少年学習「大山っ子チャレンジ教室」(小学校 4.5.6 年生対象　受講生 21 名）8 月は環境学習に取り組みました。

エコバック作り

7 月からレジ袋が有料化されたことに触れ「世界のプラスチックゴミ問題」について新聞記事や絵本を教材に学習しました。「自分が取り組める環境活動」として「ステンシルエコバック」を講師の塩月伊登美さんに指導いただきながら作製しました。



支援ボランティア



公民館活動の支援ボランティアとして中学生からたった 1 人申し込んでくれました。

大山っ子チャレンジ教室で小学生のお世話をする姿、ナイスプレーです！

水生生物調査

夏休み期間中には大山川の水質を調べる「水生生物調査」を日田市環境課職員の指導で行い、生息する生物や水の透明度、ｐｈ値など調べた結果大山川はきれいな川であることが分かりました。

活動支援ボランティアとして大山町の川述裕治さんと他館の主事さん 2 名も児童の見守りをしてくれました。

現在の公民館活動について

今年は長い梅雨で局地的な豪雨に悩まされました、隣の天瀬町では温泉街など玖珠川の氾濫で大きな被害を受けています。また中津江村は豪雨により電気電話などのインフラが寸断され一時通信不能の状況にありました、自然災害のすさまじさには驚きました。

大山町でも山からの出水により床下浸水やがけ崩れなどにより一時通行不能の集落もありました。被災された方たちに対しお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて大山公民館ですが、新型コロナウィルス感染症対策のため 2 月末から 6 月末の 4 ヶ月間利用者の方にはご迷惑をおかけしています。7 月から新型コロナ感染症対策をしたうえでの利用が可能となりましたがまだ多くの制約が課されています。 利用者の皆様の健康と安全を第一に考えの対応であります。ご理解とご協力をお願いします。

7 月からの公民館の主催事業の実施でありますが新型コロナウィルス感染症対策のためバス利用に制約があり変更せざるを得ない状況となり、公民館運営委員会常任委員会において事業の一部変更と予算の組み換えを了承いただきました。

また、秋の「公民館まつり」ですが現在の新型コロナウィルス感染状況と自主学習教室の練習の現状、他公民館の動向を鑑み今年度は中止させていただくことになりました。ご理解の程宜しくお願いします。

大山の文化財

これは私の祖母から小さいころ聞いた話です。

むかし小切畑には大きな庄屋がありました。そして庄屋さんのところには気立ての綺麗な娘さんがいてたいそう可愛がられていました。

ある年旅役者一座が小切畑で芝居をすることになりました。庄屋さんは娘さんを連れたって芝居見物に行きました。田舎では見られない色々な衣装や踊りを見て娘さんは夢中になりました。それから毎日楽屋まで行っては芝居の話、衣装の話、よその町など多くのことを聞きました。今まで聞いたこともない知らないことがたくさんありました。しばらくすると旅役者の一座は別の場所へ去っていきました。

その日庄屋さんの家では大変なことが起きていました。娘さんがいなくなったのです。庄屋さんは旅役者一座を探しに使用人をあちらこちらにやりました。見つけた旅役者一座は知らないと言い娘さんを探し出すことはできませんでした。

数年後、娘さんから元気でいること、大阪にいることが手紙で届きました。すぐに大阪に行き娘さんを連れて帰りました。

娘さんは帰ったころは元気でいたのですが屋敷から出ることは禁止されしだいに病気がちとなり亡くなってしまいました。庄屋さんもたいそう落胆し仕事にも身が入らなくなってしまいました。

それから数か月後見知らぬ虚無僧がやってきました。庄屋さんの家の前でしばらくお経を唱えていたが帰っていきました。また次の日も同じようにお経を唱え、暫くすると帰っていきました。そのようなことが数日続き、虚無僧は近くの子どもに庄屋さんの娘のことを聞くと「亡くなったよ」と言われ、涙を流して帰っていきました。

しばらくすると野瀬部のシワ石のところで身投げがあり、虚無僧の草履と着物が岩の上にきれにたたんで置かれていたということでした。その当時の大山川は水量も多くシワ石の所は瀬も速く流れていたとのことでした。

館長の一日

新型コロナウィルス感染症対策をしている中で思ったのですが人は集まって話すことが当たり前のことで、あまりしゃべらない方が精神的にも良くないようです。

公民館のいろいろな教室ではマスクをはめて勉強しています。そのため表情が分かりにくく先生たちもちょっとやりにくそうです。

学級生の方も誰が誰だかわかりにくいようです。「〇〇さんですか、久しぶりですね」閉館の期間が長かったものですから互いに確認しながら話をされています。それに密接場面を避けるためお互いの間隔が空いています。マスクで声が聞きづらく表情が分からないため会話は途切れてしまいます。その時は、くしゃみが途中で止まったような気持ちかもしれませんね。

でも会話はスマホや携帯があります。上手に使って会話を楽しんでください。顔は見えませんが声の抑揚で気持ちが通じます。

（黒川）